

松尾一建工業が 現場見学会

武雄小6年生ら高所作業車体験

松尾一建工業㈱(武雄市、松尾公博代表取締役)は19日、同市武雄町の砂防工事現場にて武雄小学校6年生向けに現場見学会を行った。高所作業車への搭乗体験や砂防ダムにつ

いての説明を受け、児童たちは楽しみながら建設業について学んだ。

見学会には、一組、二組合わせて57人の児童が参加。地元の川良区から中村豊子区長も招かれた。はじめに、現場代理人を務める眞弓満氏が工事内容などを説明。



工事について説明する眞弓現場代理人(右端)

やバックホウによる掘削などの作業内容を学んだ。一組の担任である栗林恵佑教諭は「実際の工事現場を見学でき、児童たちには貴重な体験になりました。見学会を通じ

て、仕事に対しての具体的なイメージを持つてほしいです」と話した。中村区長は「砂防ダムができたら、区民の皆さんの安心にもつながると思います。子どもたちも楽しんで見学しているようで、よかったです」と笑顔を見せた。

現場での同社による施工は、2019年3月までの予定。眞弓現場代理人は「今後も高所や傾斜での作業が続くので、安全管理に十分注意したい」と語った。

高所作業車への搭乗体験

